

大阪重点犯罪

- 子どもや女性を狙った性犯罪(強制性交等、強制わいせつ、公然わいせつ及び痴漢)
- 特殊詐欺
- 自動車関連犯罪

大阪府警察本部において捜査を強化している「大阪重点犯罪」です。

※平成26年から重点犯罪となっていた「ひったくり・路上強盗」については、近年減少しているため除外されました。



大阪府警察本部

守口市における重点取組犯罪

令和元年中に市内において発生した特殊詐欺は31件(暫定値)です。年々増加傾向になっています。また、同年中に発生した刑法犯罪は1,228件ですが、そのうち自転車盗は456件であり、全体の約39%を占めています。

これらの現状を踏まえ、守口警察署と協力して「安全安心なまちづくり」を進めていくうえで特に重点的に対策すべき犯罪として、①特殊詐欺、②自転車盗を挙げました。

大阪全体の重点犯罪に加え、市の特徴をふまえた対策の強化と市民の意識の高揚が大切です。



大阪府守口警察署

守口市の重点取組犯罪 ①特殊詐欺

特殊詐欺とは、犯人が電話やハガキ(封書)などで親族や公共機関の職員などを名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪(現金などを脅し取る恐喝や、隙を見てキャッシュカードなどをすり替えて盗み取る詐欺盗(窃盗)を含む)です。残念ながら、年々手口が巧妙化し、市内でも被害が増加傾向です。

【実際に発生したケース①(令和2年1月23日安まちメールより)】

市内の高齢者宅に、市役所職員を名乗る男から「保険料を余分に払っている。2年分で2万3000円還付します。振込口座を教えてください。書類もすでに送っています」などといった電話があり、さらに銀行を名乗る男から「本店の者です。確認のため、口座番号、氏名を教えてください」と電話が続く。

このケースでは、質問には応答せず「銀行に確認する」と答えて電話を切ったところ、それ以後の電話はありませんでした。このような電話は詐欺の疑いがあります。必ず1度電話を切って、家族や警察に相談してください。

市役所職員、銀行職員、警察官がキャッシュカードの提出を求めたり、カードの暗証番号を聞くことはありません。絶対に教えないでください。

【実際に発生したケース②(令和2年1月17日安まちメールより)】

「NTT西日本お客様サポート」を名乗る者から、「ご利用料金の確認がとれていません。本日中午に、こちらの番号までご連絡ください。」という内容の詐欺メールが届く。

メールに記載の番号に電話をかけると、NTTを名乗る犯人から「未納料金があります。」と告げられ、「未納料金を払うには、コンビニで電子マネーなどを購入し、電子マネーに記載の番号を伝えてください。」と指示される。

NTTからの利用料金の支払いについてのメールは詐欺です。必ず、家族や警察に相談してください。



子どもからお年寄りまで、安全に、安心して住み続けられるまちであるためには、行政や警察だけではなく、「わがまちでは絶対に犯罪を起こさせない」という市民の強い防犯意識も重要です。一人一人が日ごろからささいなことを見逃すと深刻な被害につながるという意識を持つように心掛けましょう。

問 危機管理室

TEL 06-6992-1497

守口市安全安心なまちづくりに関する協定

守口市安全安心なまちづくりに関する協定とは

平成28年10月に1,000台設置された防犯カメラが、犯罪の捜査において大きな効果を発揮しています。令和元年度には特殊詐欺の被害から高齢者を守る対策機器の無償貸与を始めました。これらはすべて市と守口警察署が力を合わせて取り組みを進めてきました。その取り組みを更に進めるために、「守口市安全安心なまちづくりに関する協定」を締結しました。

この協定に合わせて、市内における特殊詐欺被害防止に向けて、大阪府内では初の取り組みとなる「特殊詐欺被害防止総合対策プラン」を市と守口警察署が共同で策定し、推進しています。



協定締結の様子

特殊詐欺被害防止総合対策プランの内容

